

週刊アスキー編集部が Googleの「ストリートビュー」に登場！ 創刊16周年を記念したキャンペーンも実施中!!

株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:佐藤辰男、ブランドカンパニー長:塚田正晃、以下アスキー・メディアワークス)では、毎週火曜日に日本唯一の週刊デジタル情報誌『週刊アスキー』を編集、発行しております。

このたび、週刊アスキー編集部でGoogleが提供するウェブサービスGoogleマップ「ストリートビュー」の撮影カメラが入り、週刊アスキー編集部を含め同じフロアのアスキーブランドの編集部、CGM編集部の様子が「ストリートビュー」の“おみせフォト”で公開されましたのでお知らせいたします。

撮影においては、魚眼レンズを使用。週刊アスキー編集部が入るフロア内の扉の前をはじめ、編集部内通路の区切りごとにカメラを設置、順次、そのポイントごとに四方向を撮影していく、という方法で撮影が行われました。編集部の様子が垣間見られますので、ぜひご覧ください。

【URL】 <http://go.ascii.jp/bfg>



↑ 週刊アスキー編集部の撮影の様子

また、12月10日(火)より、『週刊アスキー』が創刊16年目で製作部数1億6,000万部に達したことを記念し、「ありがとう！ 16周年で1億6000万部！ みんなの週刊アスキーキャンペーン」もスタートいたしました。12月10日(火)発売『週刊アスキー2013/12/24.31合併号』から3号連続で、大型企画の実施や特別付録がついてきます。次週12月16日(月)発売『週刊アスキー2014/1/28増刊号』では、ケーブル部分が鮮やかな8色に光るmicroUSB(スマホ・タブレット用)ケーブル「microUSBぴか～るケ～ブル」が全数付録としてつきます。本キャンペーンにもぜひご注目ください。

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー

事業推進部

TEL:03-5216-8123

FAX:03-5216-8124

E-mail:plan-pr@ml.asciimw.jp

■キャンペーンの概要

【キャンペーン名】

ありがとう！ 16周年で1億6000万部！
みんなの週刊アスキーキャンペーン

【キャンペーン対象号】

以下の連続3号が対象となります。

- ①週刊アスキー2013/12/24.31合併号
12月10日(火)発売 定価390円
- ②週刊アスキー2014/1/28増刊号
12月16日(月)発売 価格590円
- ③週刊アスキー2014/1/7.14合併号
12月24日(火)発売 定価450円

ありがとう!!



みんなの週刊アスキーであります!

(C)2014 Mine Yoshizaki/KADOKAWA,SUNRISE

【キャンペーンの主な内容】

- ◆週刊アスキー2013/12/24.31合併号(12月10日(火)発売)
2013年のデジタルガジェット全ジャンルから、本当に“買い”の逸品を決定する「BEST OF BEST BUY」を発表
- ◆週刊アスキー2014/1/28増刊号(12月16日(月)発売)
ケーブル部分が鮮やかな8色に光る
microUSB(スマホ・タブレット用)ケーブル
「microUSBぴか〜るケ〜ブル」を付録
- ◆週刊アスキー2014/1/7.14合併号(12月24日(火)発売)
週刊アスキーがもう一冊付く…?
「週アス冬スペ」を付録



↑ 「microUSB ぴか〜るケ〜ブル」

<ご参考>

■「週刊アスキー」とは

『週刊アスキー』は、1997年11月の創刊以来、パソコン、タブレット、スマートフォン、デジタルカメラ、SNSなど、あらゆるデジタルトレンドを楽しくわかりやすく発信する、日本唯一の週刊デジタル情報誌。雑誌のみならず、最新ガジェット情報やデジモノの動画レビューを多数掲載するウェブサイト『週刊アスキーPLUS』、プラットフォーム別にアプリを提供する『週刊アスキーPLUS for Android/iPhone/Windows Phone』、ニコニコ生放送での動画配信など、多メディアで『週刊アスキー』ブランドを展開しています。

- 週刊アスキーPLUS: <http://weekly.ascii.jp/>

■アスキー・メディアワークス ブランドカンパニーとは

アスキー・メディアワークスなど事業会社8社が、KADOKAWA合併後もそれぞれのブランドのもとで自由に事業を展開、発展させていくための新しい組織概念が『ブランドカンパニー』です。

アスキー・メディアワークス ブランドカンパニーは、「電撃」「アスキー」「魔法のいんど」の3つのブランドを軸に、エンターテインメント分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

- KADOKAWAオフィシャルサイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>
- アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー公式サイト: <http://asciimw.jp/>

※2013年10月1日、株式会社アスキー・メディアワークスは株式会社KADOKAWAと合併しました。

以上